


令和5年度 構成団体における福祉のまちづくりに関する取組

団体名	取組状況（予定を含む）
（一財）北海道建築指導センター	<ul style="list-style-type: none"> ● 建築関係図書の頒布 行政資料及び技術者や消費者向けに参考図書を頒布している。 ・ 頒布図書名 「北海道福祉のまちづくり条例施設整備マニュアル」
（一社）日本エレベーター協会北海道支部	<p>1 例年の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ エスカレーター「歩かず立ち止まろう」キャンペーン実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 日 時：令和5年8月30日 ・ 内 容：エレベーター・エスカレーターの安全利用及び歩きスマホの禁止等マナー街頭啓発を実施 <p>【実施場所】 札幌市営地下鉄 大通駅 構内</p> ○ 「エレベーターの日」キャンペーン実施予定 <ul style="list-style-type: none"> ・ 日 時：令和5年11月1日～13日 ・ 内 容：エレベーター・エスカレーター安全利用についての啓発活動を実施 <p>【ポスター掲出先】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JR北海道 電車内 ・ 札幌市交通局 市営地下鉄電車内 ・ 札幌市消防局 掲示板 ・ 札幌市立小学校 校内 ・ 札幌市民防災センター <ul style="list-style-type: none"> ・ 日 時：令和5年11月10日 ・ 内 容：エレベーター・エスカレーター安全利用についての街頭啓発を実施 <p>【実施場所】 札幌市営地下鉄 大通駅 構内</p>

団体名	取組状況（予定を含む）
（公社）北海道観光振興機構	<p>1 バリアフリー対応ノウハウ習得研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 間：令和5年10月～12月 ・実施回数：道内2地域で計5回実施。1回3時間～6時間程度 ・参加者：各15～40名 ・内 容：講師による現状と課題の講義（座学）、疑似体験ワークショップ、障がい当事者との意見交換会 ・習得資格：観光介助士（初級、中級） ・委託先：株式会社HKワークス、一般社団法人日本UD観光協会 <p>2 バリアフリー観光サービス・情報発信強化の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 間：令和5年6月～12月 ・内 容：産官学連による全体ワーキンググループ会議の実施（3回）、3部会による個別部会の実施（3回）にて、観光窓口の役割・機能向上、新千歳空港内の課題等を検討、施設情報（ホテル・飲食店・観光施設等）のバリアフリー対応状況調査 ・委託先：株式会社HKワークス、一般社団法人日本UD観光協会

団体名	取組状況（予定を含む）
(株) AIRDO	<p>＜羽田空港カウンターリニューアル 2023/6/1＞</p> <p>※従来のカウンターから改善した点</p> <p>①カウンター番号と車いすマークの突き出しサインを、従来のものより大型化（遠くからの視認性向上）</p> <p>②ピクトグラムは JIS 規格の案内用図記号（JIS Z8210）に適合したものを使用（従来は施工会社デザインのマークを使用）</p> <p>③お客様が列に並ばず、近くの椅子でおかけになってお待ちいただけるよう、整理券システム（AIRWAIT）を導入。</p> <p>④ローカウンターの案内表示を明確化（従来は Information Counter⇒改善後は Special Assistance）</p> <p>⑤ロビーに大型のサイネージを設置。視覚での案内を強化。</p> <p>⑥ローカウンターをこれまでより奥に下げ、多少個室感を出すことでお客様のプライバシーに配慮</p>  <p>＜サービス介助士 資格取得奨励の継続的实施＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資格保有者数 9/11 現在 357 名

団体名	取組状況（予定を含む）
NPO 法人札幌チャレンジド	<p>「コミュニケーションが苦手な学生の就活サポート」事業を 2023 年 4 月から開始した。</p> <p>https://careerdesign-sapporo.com/</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 就活を始めたいが、何から始めればよいかわからない ● 自分のアピールポイントがわからない ● 人前だと緊張してしまい、うまく話せない ● 自分のことをうまく伝えられない ● インターンシップやアルバイトをしたことがない ● 一人で就職活動をするのが不安 <p>このような課題のある学生がどこの大学にも3%～5%いると言われており、就職できないまま卒業していく。大学とも連携して、無料でコミュニケーションプログラムや就活に必要な支援を実施している。</p> <p>本事業は、日本財団の支援事業として実施している。</p>
国土交通省 北海道開発局	<p>1 国の施設で下記の新営庁舎のバリアフリー対策を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設名：札幌第4 地方合同庁舎 ・対策内容：多機能便所、身障者用エレベーター、車いす使用者駐車場の新設 ・工事完成：令和7年度予定 <p>2 国の施設で下記の既存庁舎のバリアフリー改修を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設名：北見税務署 ・対策内容：多機能便所の改修、身障者用エレベーターの新設 ・工事完成：令和5年度予定 <ul style="list-style-type: none"> ・施設名：帯広運輸支局 ・対策内容：多機能便所の改修 ・工事完成：令和6年度予定

団体名	取組状況（予定を含む）
国土交通省 北海道運輸局	<p>1. バリアフリー教室の開催</p> <p>北海道運輸局主催とする小学校及び交通事業者向けバリアフリー教室を開催し、心のバリアフリーをはじめとした社会にある様々なバリアとその除去についての理解を図っております。</p> <p>(1) 令和5年4月1日～10月23日までの開催実績 ○全道8カ所で計13回 583名参加 (実施概要例) 令和5年7月16日、当別町が主催の「当別町バスまつり2023」において、EVバス（ノンステップバス）を使用して、バリアフリー教室を実施しました。 参加者136名（アンケート回答者）</p> <p>(2) 令和5年10月24日～令和6年3月31日までの開催予定（開催が決定しているもの） ○全道4カ所で計4回 約80名参加予定 内容：心のバリアフリーについて（講話） 合理的配慮について（講話） 疑似体験（高齢者、視覚障がい、肢体不自由等） ※教室ごとに内容は異なります。</p>